



BRITISH AMERICAN
TOBACCO

news release

www.bat.com

2013年2月19日

ニュージーランド政府のプレーンパッケージに関する発表に対する ブリティッシュ・アメリカン・タバコの見解

本日、ニュージーランド政府は、世界貿易機関(WTO)に於けるオーストラリア政府に対する紛争が決着をみるまで、たばこ製品へのプレーンパッケージ規制の導入を見合わせる見込みであると発表しました。

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ広報渉外担当役員のキングスレー・ウィートン氏は次のように述べています。「我々には、ニュージーランド政府がプレーンパッケージ規制の導入決定を保留するという、現実的な対応をとった理由が理解できます。」

「ニュージーランド政府は、この規制に対する賛否両面からの多くの意見に耳を傾けており、この問題が通商上果たすべき責務に大きな影響を及ぼすことに加えて、WTOの場でオーストラリアが紛争に直面していることを承知しています。」

「我々は科学的根拠に基づく合理的な規制を支持しますが、今回のプレーンパッケージ規制については、ニュージーランド政府が示す公衆衛生政策上の目的に資することを示す、信頼に足る証拠はこれまでのところ得られていません。実際、今回のプレーンパッケージングの様に十分な検討が行われないうまま規制が導入されれば、その意図に反して、闇市場に向かう喫煙者数が増加するなど、きわめて現実的かつ重大な脅威をもたらすことになるでしょう。」

「さらに、プレーン包装は、相手の年齢など全く意に介さず格安なたばこ製品を売りつけようと、てぐすね引いている偽造品業者の思うつぼになるということです。」

ウィートン氏は次のように結論づけています。「我々は、プレーンパッケージ規制には、政策目的が実現されることを示す確たる根拠がないだけでなく、意図せざる重大な結果を招く恐れがあることから、引き続きたばこ製品に対するプレーンパッケージ規制に反対します。」

問い合わせ先:

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ プレス・オフィス

Will Hill/ Jem Maidment +44 (0) 20 7845 2888

ブリティッシュ・アメリカン・タバコ インベスター・リレーションズ(IR)担当

Rachael Brierley +44 (0) 20 7845 1519